令和７年度　「特色ある学校づくり対策事業」実践報告

【佐世保市立大野小学校】
所在地：佐世保市原分町１番地　　校　長：舛田　喜一郎
児童数：635名　　学級数：27学級

学校教育目標

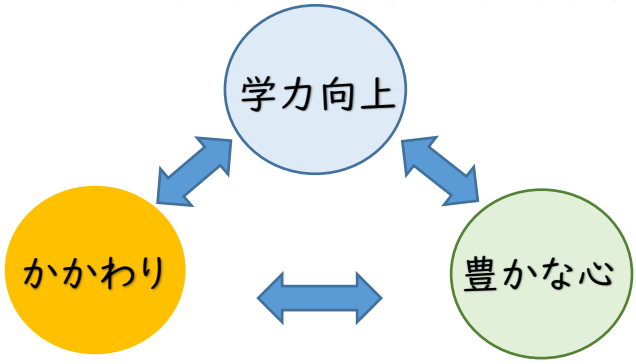
学び合い、高め合い、心豊かで
たくましく生きる子どもの育成

進んで学ぶ子（知）
やさしい子（徳）
元気な子（体）

実践テーマ

学び合い、高め合い、心豊かでたくましく
生きる子どもの育成

～児童が主体的に活動する教育活動の実践を通して～



実践内容

〇「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業を通して、「できた」「分かった」喜びを感じさせる

・基礎学力の定着（学力調査による実態把握）
・「主体的・対話的で深い学び」を保障する3つの柱を軸とした授業実践
・個に応じた指導の充実

「魅力的な導入」「心に響く交流活動」「次へつながる振り返り」の３つの柱を軸とした授業実践に努めました。本年度は、特に「心に響く交流活動」を中心に実践してきました。また、「魅力的な導入」を工夫することで、対話がスムーズになり「間違えても大丈夫」という安心感も醸成されました。

本校の学力の実態と今年度の研修の成果を把握するために、３学期に国語と算数の標準学力調査（３・４年生）を実施しました。今年度の研修が児童の学力をどのように向上させたのか、さらに改善すべき点は何なのか、今年度の実践に対する評価資料及び次年度の研修の方向性を考えるための資料として活用していきます。

〇さまざまなかかわりから学び、社会性を育成する

・ふれあい活動で、豊かな心を育てる
・地域と協働した取組で地域への愛情を育てる

【ふれあいボランティア】

毎週月・木曜日の１～３校時後の休み時間、ふれあいルームでボランティアの方々と笑顔で交流する児童の姿をたくさん見ることができました。特に、低学年の子どもたちは、毎回この時間をとても楽しみにしていました。大野の地域力の大きさを改めて感じさせられた１年間でした。

【学習ボランティア（フレンズ)】

１年生を中心に授業での学習支援を行っていただきました。担任と連携しながら、個に応じた細やかな支援を行ってもらうことで、低学年時に学習する基礎・基本の定着、安心して学べる雰囲気づくりができました。

【図書ボランティア（きらりの会)】

毎週水・金曜日の朝に読み語りを実施してもらいました。低学年へのお話会、季節に応じた図書室の装飾・掲示作成等も行っていただきました。読書に親しむ環境づくりや、読書への興味・関心を高めることができました。

【大豆栽培・味噌づくり】

５年生は、知見寺中山間組合の方々の協力をえて、大豆の栽培に取り組みました。栽培した大豆で、親子での味噌づくりや家庭科での味噌汁づくりにも取り組み、栽培活動の苦労や工夫、収穫の喜び、食物の尊さを感じることができました。

今年度は、「心に響く交流活動」を軸にした、「できた」「分かった」があふれる授業づくりを目指して、全教職員で共通理解を図りながら授業改善に努めてきました。また、教室の中だけではなく、地域の「人・もの・こと」と、ふれ合うことを通して、交流活動を活発化させることで子どもたちの学びへの意欲の高まりも感じることができました。今後も、地域とともに教育活動を推進し、学び合い、高め合い、心豊かでたくましく生きる子どもの育成を図っていきたいと思います。